

12月3日～9日は障害者週間です

「障害者週間」とは、国民の間に広く障害者の福祉についての関心と理解を深める期間です。また、障害者が社会、経済、文化等あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的としています。

この機会に、障害のある人に対して、どのような支援ができるか考えてみませんか。そして障害の有無にかかわらず、誰もが相互に人格と個性を尊重し、皆で支え合う社会を実現しましょう。



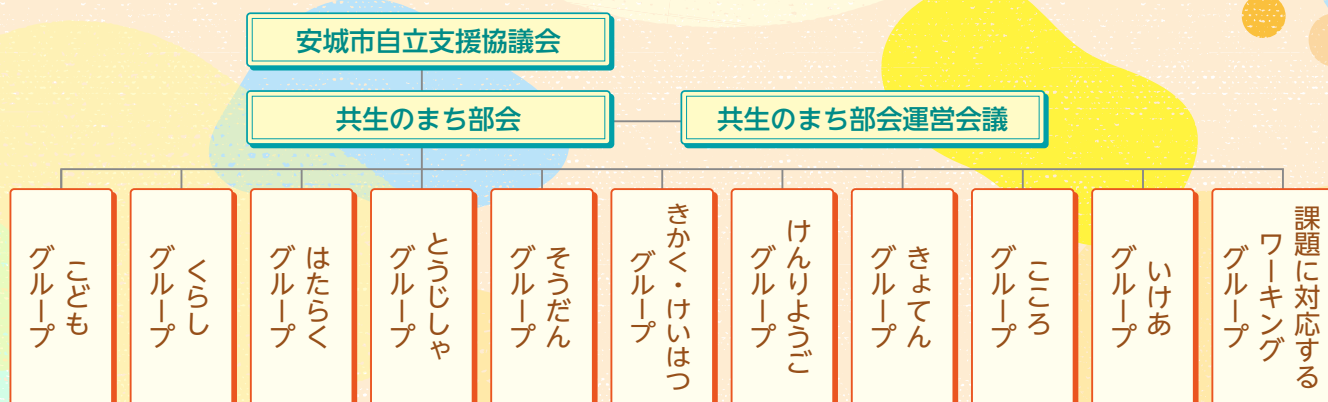
障害福祉の地域課題を語る場＝安城市自立支援協議会とは？

障害のある人をはじめ、家族や地域で暮らす人達を支えるために、行政・医療・福祉・教育・就労・地域団体、そして当事者の皆さんが集まり、障害のある人が安心して生活できる仕組みづくりを一緒に考えていく場です。

10のグループとそれらを束ねる「共生のまち部会」で、様々な地域課題に取り組んでいます。



令和7年度自立支援協議会の体系と各組織の役割



共生のまち部会キャッチフレーズ

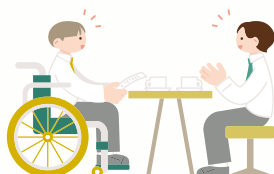
なにはともあれ本人中心

当事者不在で福祉の仕組みや支援方針が決められてしまうことがないように、このフレーズを掲げて活動しています。



●とうじしゃグループ

身体・知的・精神・難病の当事者が公募で集まり、常設チームを作っています。議題の提案や内容の確認に主体的に関わり、自身の障害体験にもとづく意見交換をしています。読みやすい資料づくり等、参加しやすいさも大切にしています。



Ⅱ実績Ⅱ

- 福祉用具の調査(制度改善の提言)
- 出張福祉学習
- 医療的ケア児家族の集い
- 障害者雇用セミナー
- 人材育成研修
- 市民向け「あんぷくフェスティバル」に参画